

20年の
あゆみ

ヘルパーステーション

この部門の特徴

ご利用者様がご自宅で自立した日常生活が出来るよう、介護福祉士の資格を持った訪問介護員が利用者様の自宅を直接訪問して、入浴・排泄・食事等の介助「身体介護」、調理・洗濯・掃除等の家事といった「生活援助」を行うサービスです。要支援・要介護の高齢者が自立した生活ができるようにサポートします。

これからの飛躍に向けて

老健ぶんすいが20周年を迎えました。当ヘルパーステーションは、18年経ちました。開所当時より少人数ですが、施設周辺の地域の方々を微力ながらもサポートさせていただいております。平成27年度の介護保険法改正より、地域包括支援センターによる介護予防ケアマネジメントに基づく、総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）にも対応しています。同施設内のサービスと情報共有・連携を強化し、地域の実情に応じたきめ細やかなサービスの提供を目指しています。

ここが変わった20年！！ ～ちっちゃいことから大きなことまで～

2018年4月より総合事業を開始
⇒地域密着化し、強く根付いてきた

調理サービスが減少した
⇒宅配弁当サービスの利用・普及

通院介助がなくなった
⇒NPO法人や保険外などで対応

入浴介助サービスが減少した
⇒デイケアや訪問入浴の利用増加

オムツ交換の回数が減った
⇒以前に比べてオムツの性能向上



職員紹介



2007年入社
介護福祉士
サービス提供責任者
長谷川幸代

ご利用者様の自宅に訪問し、入浴・排泄・食事介助等の身体介護、調理・洗濯・掃除・買物等の生活援助、介護に関する相談・助言等のサービスを提供しております。「来てくれてありがとう」の言葉を励みに、より良いサービスを心掛けて行きたいと思っております。



2020年入社
介護福祉士
渡辺尚子

訪問介護サービスに勤めて間もなく半年が経ちましたが、まだまだ学ぶことは沢山あります。

日々誠実に仕事に向き合い、ご利用者様が安全に安心してご自宅で過ごす事が出来るように、より良いサービスを提供して行きたいと思っております。